

<前面>教育委員会表彰 表彰式の開催

<中面>山崎こども教育賞 表彰式の開催

相良小学校の校歌と歴史

<後面>わが校じまん (菅山小/細江小)



まきのほら

# 教育委員会だより

## 牧之原市教育委員会表彰 表彰式を開催

3月7日(土)牧之原市相良総合センターにおいて、牧之原市教育委員会表彰 表彰式が開催されました。牧之原市教育委員会では、学術やスポーツ等で功績のあった皆さんを「牧之原市少年少女ノーベル賞」、「牧之原市教育委員会表彰」として表彰しています。受賞者は次のとおりです。

※「牧之原市少年少女ノーベル賞」は20歳以下で、全国で優秀な成績を収めた方々を表彰しています。

※「牧之原市教育委員会表彰」は県大会等で優秀な成績を収めた方々を表彰しています。

### 【少年少女ノーベル賞】4個人

- 岩倉未桜(牧之原小2年)第34回全国空手道選手権大会 小学2年生 組手の部 優勝
- 永田泰我(牧之原小4年) 第42回全日本ジュニアトランポリン競技選手権大会 ダブルミニ競技小学生高学年男子 第2位
- 不知 迅(川崎小2年)平成26年度全日本空手道剛柔会 全国大会 小学生低学年(1~2年生)型の部 優勝
- 久保田夏央(川崎小4年) 第60回青少年読書感想文全国コンクール サントリー奨励賞

### 【教育委員会表彰】30個人 2団体

- 赤堀加奈(相良小2年)第8回静岡県小中学校児童生徒書き初めコンクール 最優秀賞
- 中村秀美(相良小2年)平成26年度JA共済静岡県小・中学生第58回書道コンクール 県教育委員会教育長賞
- 八木琴峰(相良小2年) 第64回静岡県席書コンクール 最優秀賞
- 水流彩迦(相良小3年) 第64回静岡県席書コンクール 最優秀賞
- 向井 惇(相良小6年) 第30回静岡県少年少女空手道選手権大会 個人型小学6年生男子の部 優勝
- 長野香穂(相良小6年)全国小学生陸上競技交流大会 静岡県選考会 女子ソフトボール投げ 優勝
- 酒井 優(相良小6年) 平成26年度第31回山崎賞 児童・生徒の部 山崎賞
- 大池和音(地頭方小1年) 第64回静岡県席書コンクール 最優秀賞
- 増田りか(地頭方小1年) 第64回静岡県席書コンクール 最優秀賞
- 矢野瑛也(地頭方小1年)平成26年度JA共済静岡県小・中学生第44回交通安全ポスターコンクール 静岡県油彩美術家協会賞
- 野本光流(地頭方小2年)第8回静岡県小中学校児童生徒書き初めコンクール 最優秀賞
- 永井祐羽(地頭方小3年)第8回静岡県小中学校児童生徒書き初めコンクール 最優秀賞
- 中島 彩(地頭方小6年) 第64回静岡県席書コンクール 最優秀賞
- 糸田悠希(川崎小2年) 第64回全国小・中学校作文コンクール 県審査 小学校低学年の部 最優秀賞
- 柴本真衣(川崎小4年)第29回静岡県短水路選手権水泳競技大会 10歳以下女子50m平泳ぎ 優勝



【教育長から授与される様子】

- 波多野陽太(細江小2年)平成26年度静岡県地震防災ポスターコンクール 小学校低学年の部 最優秀賞
- 鈴木凜音(細江小3年) 第64回静岡県席書コンクール 最優秀賞
- 丸山雷真(細江小3年)第5回静岡県小学生ランキングファイナル大会3年男子シングルス(バドミントン)優勝
- 板倉亜沙美(相良中2年)平成26年度 静岡県歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール 最優秀賞
- 松下幸平(相良中2年)第8回静岡県小中学校児童生徒書き初めコンクール 最優秀賞
- 松下万純(相良中3年)平成26年度JA共済静岡県小・中学生 第44回交通安全ポスターコンクール 静岡第一テレビ賞
- 沢田美彩(榛原中2年) 平成26年度第31回山崎賞 児童・生徒の部 山崎賞
- 植田真野(御前崎中1年) 第34回静岡県陸上競技ジュニアオリンピック大会 女子Cクラス走り幅跳 優勝
- 楠田真央(御前崎中2年)第8回静岡県小中学校児童生徒書き初めコンクール 最優秀賞
- 鷺坂 巴(御前崎中3年)第8回静岡県小中学校児童生徒書き初めコンクール 最優秀賞
- 古川 竣(静岡高1年) 第67回秋季高校野球東海大会 優勝
- 大石智貴(静岡高2年) 第67回秋季高校野球東海大会 優勝
- 村松遼太郎(静岡高2年) 第67回秋季高校野球東海大会 優勝
- 松浦真弓 第30回静岡県バウンドテニス選手権大会 女子シングルス ミドルの部 優勝
- 西谷富美子 第30回静岡県バウンドテニス選手権大会 女子ダブルス ミドルの部 優勝
- 相良高校ヨット部男子 第62回静岡県高等学校総合体育大会 ヨット競技男子 FJ級ソロの部、デュエットの部 優勝
- 榛原中学校理科部 平成26年度第31回山崎賞 児童・生徒の部 山崎賞



# 山崎こども教育賞表彰式が開催されました

公益財団法人山崎こども教育振興財団主催の山崎こども教育賞表彰式が3月7日(土)牧之原市相良総合センター一い〜らで開催されました。この賞は、思いやりある行動や日頃の努力が顕著であり、他の模範となる活動を行った小学6年生及び小学3年生の児童生徒を表彰するものです。

- 受賞者は以下のとおりです。(29個人)
- ◎神谷 新(相良小) ◎関 小雪(坂部小)
  - ◎竹内 里奈(相良小) ◎中林 未佑(相良中)
  - ◎中安 莉菜(相良小) ◎神谷 優巴(相良中)
  - ◎森田 莉菜(片浜小) ◎山本 雅矢(相良中)
  - ◎中山 良亮(菅山小) ◎山本 楓(相良中)
  - ◎高畑 早紀子(萩間小) ◎森田 真礼(相良中)
  - ◎山崎 遥香(地頭方小) ◎伊藤 拓人(牧之原中)
  - ◎櫻井 健人(牧之原小) ◎桑野 湧(榛原中)
  - ◎藤原 汐(相良小) ◎大澤 拓生(榛原中)
  - ◎藤原 夕佳(川崎小) ◎八木 舜太(榛原中)
  - ◎本杉 竜希(川崎小) ◎高柳 真希(榛原中)
  - ◎福留 大俊(細江小) ◎加藤 真鈴(榛原中)
  - ◎谷澤 みなみ(細江小) ◎大塚 莉子(榛原中)
  - ◎瀧口 彩(細江小) ◎高木 衣奈(榛原中)
  - ◎田中 彩菜(勝間田小)

\*公益財団法人山崎こども教育振興財団は、故山崎貞一氏が平成10年に旧相良町に寄附された3億円の財源に平成17年10月に設立されました。子どもたちの健全育成と理科教育振興の事業を行っています。

# 子ども☆まきのはら塾 参加者募集!!

小学生のみなさんに、地域のおとながいろいろな体験を指導してあげたい。ぜひ参加してください。家や学校ではできない「新しい体験」にチャレンジすることが大きな「自信」になります。

その中の一つ、『茶道教室』を紹介します。はじめてお抹茶をたてる人も安心。先生がやさしく分かりやすく指導してくれます。おいしいお抹茶と、七夕やクリスマスなどをテーマにしたお菓子で季節の茶会も体験できます。

◆その他にもたくさんのお教室があります◆

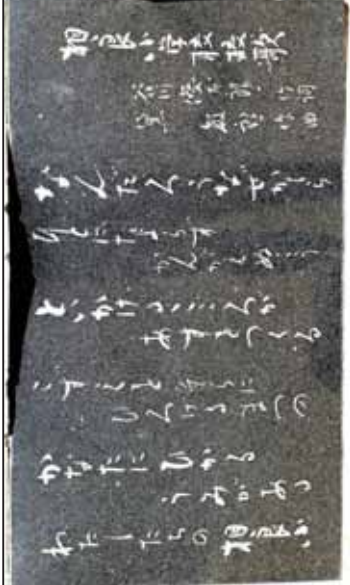
- ・こて絵・絵手紙・囲碁・能力パズル・おさいほう・ユーラス・英語
- ・3B体操・フラワーアレンジ・クッキング・自然や文化体験コースなど。

※くわしい内容と募集チラシは4月中旬に小学校から配布します。(社会教育課：53-2645)



【茶道教室の様子】

# 学校の校歌に歴史あり ～校歌から紐解く学校の歴史～ 相良小学校校歌 「あすをつくる子」



現在の相良小学校の校歌は昭和52年11月22日に制定されました。谷川俊太郎氏の詞に篠敏郎氏が曲を付けています。当時のPTA会長岡田之男氏が谷川俊太郎氏とのつながりをつくり、豪華な校歌作成が実現しました。

谷川俊太郎氏は、来校すると校舎最上階に上がり、校門横にそびえ立つ松とその向こうに輝く駿河湾を見渡し、思いを馳せ、この詞を作りました。

人間を人間たらしめる「間」をもつこと、自ら学ぶこと、「生きる」こと、人とともに生きることのすばらしさを、篠敏郎氏の柔らかなメロディと相まって心に響きます。そして相良小学校を巣立った卒業生の心の底にいつまでも流れ続けます。



【相良小学校前記念碑】

※相良小学校では、詩中の「あすをつくる」の文言より、学校教育目標に「あすをつくる子」を設定しています。

# 牧之原市の偉人シリーズ 第3回!

牧之原市が生んだ偉人たちを特集するシリーズで、各号ごと2名ずつ紹介していきます。第3回は、地域の発展に尽くした「本間賢三」と、親孝行にその身を捧げた「峰松房吉」です。

## 地域発展の功労者 本間賢三

本間賢三は、天保8(1837)年、坂部の前玉で代々庄屋をつとめた本間家の長子として生まれました。幼い頃から剣術修行に励み、掛川藩に出仕して、指南役などをつとめました。

明治2(1869)年、牧之原への士族入植にあたって、坂部村の所有地だった林場を取り上げられそうになりました。村の代表となった賢三は、決死の交渉によってこれを取り戻します。



また、坂山谷川の流れを真っ直ぐに改修したり、大井川から用水路(本間用水)を引いたりするなど、干害や水害を防ぐ事業にも尽力しました。こうした数々の功績により、地域発展の功労者として何度も表彰されました。

## 峰松房吉 後世に伝えたい孝行の心

峰松房吉は、元治元(1864)年、片浜の大磯で生まれました。

房吉が18歳のとき、母が春風(重い病気を患い、その5年後には父が中風を患いました)。房吉は妻とともに交代で看病に励みました。

明治25(1892)年に父が亡くなり、母の病状も次第に悪化しました。しかし、房吉はいつそそう看護に精を出し、身体をさすって痛みを和らげたり、背負って海に出て心を慰めたりするなど、亡くなるまでの20年間に、一度も休むことなく孝行を尽くしました。こうした孝行は世間の評判となり、明治40(1907)年、緑綬褒章(孝行や忠義に尽くした人に与えられる勲章)が授与されました。(社会教育課 電話53-2646)



# 県教育長表彰「平成26年度子どもをばぐむ地域活動団体」受賞 読み聞かせボランティア「グー・チョキ・パー」

私たちは、毎年、相良地区にある6つの幼稚園・保育園を月に1回ずつ訪問し子供たちに読み聞かせ活動をしているグループです。活動を続けて23年目になりました。

長年活動を続けられるのは、子供たちがお話を一生懸命聞いている姿に元気をもらっているからです。子供供たちはお話を集中して聞いてくれます。私たちはその集中力を信じ、「聞く力」をもっと伸ばしてあげたいと考えています。



【真剣に聞く子どもたち】

読み聞かせでは、昔話や地域の民話(手作り大型紙芝居等)を取り入れることと後から子供たちが読めるように相良図書館の本を使うことを大切にしています。

これらも読み聞かせを通じて、子供たちに「本と郷土」を好きになってもらいたいという思いを込めて活動を続けています。(文責：鎌田 みよ子) (社会教育課：53-2646)

# 通級指導教室でステップアップ!

牧之原市では、すべての子どもたちの笑顔が輝くために、通級による指導を充実させています。

- ・ことはの教室…ことばの正しい発音やリズムなどを学ぶ教室です。幼児対象の「たんぽぽ(相良小)・コスモス(川崎小)」と学齢児対象の「ひまわり(相良小)」があります。
- ・発達通級教室…集中力やよりよい人のかかわり方を学ぶ教室です。「にじいろ(相良小)」があります。
- ・静岡聴覚特別支援学校通級指導教室…補聴器の活用や、こけんとコミュニケーションなどを学ぶ教室です。相良公民館で月曜日の午後に授業をしています。

詳しくは牧之原市学校教育課までお問い合わせください。(学校教育課：53-2645)



# 片浜小学校が環境美化活動に花を咲かせました!

片浜小学校が「第15回環境美化教育優良校等表彰」(公益財団法人食品容器環境美化協会主催)で優良校に選ばれました。

片浜小学校が34年間続けている海岸清掃を始め、資源ごみの回収や大鐘家の草取りなど、盛んな環境美化活動が評価され、県内唯一の受賞となりました。



【継続した活動が評価されました!】

# インフォメーション



# わが校・わが園じまん

市内の小・中学校、幼稚園・保育園の『じまん』を毎号、紹介していきます。お楽しみに！

## 菅山小学校 【自分に自信を持てる子を育てるかがやきづくり】



【友だちと学び合う姿】



【あい(愛)さつの心を大切に】

本校では、自分に自信をもって活動できる子の育成をめざして、「かがやきづくり」を核として教育活動を推進している。かがやきづくりは、個のかがやき、学級のかがやき、学校のかがやきの3本柱で行っている。

個のかがやきづくりでは、子どもたちが「これだけ伸びることができた。」「これなら負けない。」と自信をもって言えるものを作るために、「目指す自分の姿」を年度当初に設定し、年間を通して取り組んでいる。

学級のじまんづくりでは、授業や生活の中で、子ども同士が互いに高め合って成長していくために学級の目標を立てて

取り組んでいる。

学校のじまんづくりでは、じまんを「学び合い(愛)・あい(愛)さつ・磨きあい(愛)」として取り組んでいる。学び合いは、温かなかわり合いを通して、共に高め合って学び「確かな学力」の育成を。あいさつは、校内だけではなく軒先運動の皆さんなどへの「ありがとう」のお礼のあいさつ等、「あいさついっぱい(愛)の学校・菅山」を。磨き合いは「だ(だまって)い(一生懸命)じ(時間いっぱい)」を合い言葉に清掃活動を通して、がまん強い心と思いやりの心、感謝の心を養うことを目指して取り組んでいる。

## 細江小学校

### 【スマイルハートな子ども、教師、保護者、地域！！】

本校のじまんは、スマイルハート(思いやりとやさしさ)をもった子ども、教師、保護者、地域による教育活動の充実にあります。今年は「みがこう自分高め合おうみんな」を重点目標として行事を含めた授業を核として取り組みました。

授業では、これまでの「聴く・話す・考える」を生かした伝え合いの授業に、学習の定着を図る「振り返りの指導」と家庭と連携した「家庭学習」の充実を注ぎました。

その結果「授業に意欲的に取り組んでいる」子どもの割合は 81.5%、「予

習・復習など家庭で自主学習に取り組んでいる」子どもは 82%と、過去3年間で最高になりました。

また、特別活動においても、上級生と下級生が年間を通して良好な関わりを築くペア活動、運動会や校内音楽発表会等の諸行事にも力を入れたことにより、「私には得意なものや良い面があると感じている」子どもの割合は 87%、「私は、行事や学級活動に楽しんで取り組んでいる」子どもは 86%と伸びてきています。

このように、本校では、だれもが居場所があり、安心して学ぶことができる温かな学校風土が培われています。



【表現して自信がつくグループ討議】



【6年生と1年生のペア遊び】

#### 〈編集後記〉

今号から始まった「学校の校歌に歴史あり」の連載。第一回は 相良小学校の校歌です。学校から送られてきた原稿を読み、とても感慨深くなりました。それは、今からおよそ40年前、私が小学校6年生の時にこの校歌が作られたからです。作詞の谷川俊太郎先生と作曲の黛敏郎先生をお迎えした式典の様子を、今でもはっきりと覚えています。「長い年月を、先生や仲間たちと共に過ごす学校生活に、大切な彩りを添えてくれるもの。」それが校歌なのだと思えます。

★ご意見・ご感想はこちらまでお寄せください  
教育委員会だより編集委員会  
電話：53-2642 FAX：53-2657

教育委員長 職務代理者 澤田 衛  
〒421-0592 牧之原市相良 275  
E-mail：kyoiku@city.makinohara.shizuoka.jp

～ 祝日には国旗を揚げましょう ～